仙台高等専門学校	開講年度	平成27年度 (2015年度)	授業科目	情報処理Ｂ

科目基礎情報

科目番号	0005	科目区分	専門 / 必修
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 1
開設学科	建築デザイン学科	対象学年	2
開設期	後期	週時間数	2
教科書/教材			
担当教員	藤田 智己,吉野 裕貴		

到達目標

エンジニアとして必要不可欠なプログラミングの基本を習得することを目標とする。
JW_CADを用いて平面図を描くことを目標とする。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1			
評価項目2			
評価項目3			

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	コンピュータプログラミングと建築の業務で多様されているJW_CADの基本操作を学ぶ。
授業の進め方・方法	コンピュータの基本操作方法とコンピュータプログラミングの基礎は全学生が必要な素養である。UNIXとコンピュータプログラミングの基本制御構造を実習で学ぶ。更に，建築の業務で多様されているJW_CADの基本操作を学び，平面図を仕上げる。
注意点	W_CADを用いて平面図を描く際には、建築設計製図Ｉで学んだ設計製図の基礎知識が必要である。しっかり復習をしておくこと。

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
後期	3rdQ	1週	UNIXについて	UNIXの基本コマンドがわかる
		2週	プログラミングの概要	プログラミング言語の概要がわかる
		3週	逐次処理	四則演算と結果の表示ができる
		4週	分岐処理(1)	条件判定を入れた処理ができる
		5週	分岐処理(2)	条件判定を駆使し、プログラミングを自作する
		6週	繰り返し処理（1）	足し算の連続がわかる
		7週	繰り返し処理（1）	繰返し処理を駆使し、プログラミングを自作する
		8週	CADの基礎(1)	基本図形を描くことができる
	4thQ	9週	CADの基礎(2)	基本図形を切り取り・コピー・貼り付け・消去・伸縮
		10週	CADの基礎(3)	境界線と基準線を描く
		11週	CADの基礎(4)	開口を描く、壁と柱を描く
		12週	CADの基礎(5)	細部を描く
		13週	CAD図面の作成（1）	与えられた図面を複写し、CADの基礎を身につけ、CAD図面を完成させる
		14週	CAD図面の作成（2）	与えられた図面を複写し、CADの基礎を身につけ、CAD図面を完成させる
		15週	CAD図面の作成（3）	与えられた図面を複写し、CADの基礎を身につけ、CAD図面を完成させる
		16週	後期期末試験の返却	試験答案の返却、問題の解説と正答の説明

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	自然科学	化学(一般)	化学(一般)	代表的な金属やプラスチックなど有機材料について、その性質、用途、また、その再利用など生活とのかかわりについて説明できる。	2	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	0	0
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0